

問い合わせ先

第八管区海上保安本部 海洋情報部

専門官 藤原 琢磨

Tel:0773-76-4100(内線2510)



平成25年8月29日

第八管区海上保安本部

第142回水路記念日企画展

～歴史的に貴重な海図や3D海底地形図を公開！～

9月12日は、我が国が海図作製のための業務を開始したことを記念して「水路記念日」としています。

日本における海図の作製は、明治4年（1871年）9月12日、当時の兵部省海軍部に海図づくりのための水路局が設置されたのが始まりで、現在では海上保安庁海洋情報部がその業務を引き継いでいます。

今年で、142回目の水路記念日を迎えるにあたり、より海洋情報業務を理解していただくため、海図作製に必要な調査機器や歴史的に貴重な海図、また、管区内では初の展示となるカーペット状の3D海底地形図を公開いたします。

1 期間

平成25年9月7日（土）午後1時～午後5時

8日（日）午前9時～午後5時

2 場所

西舞鶴市民プラザ 1階ふれあい広場 **入場無料**

所在地：舞鶴市円満寺158-6

3 展示物（別紙のとおり）

（1）歴史的な海図

- ・戦前、戦中を通じ軍事機密であった舞鶴港の海図
- ・第1号海図 陸中国釜石港図

（2）海底地形図

- ・八管区では初の展示となるカーペット状の巨大な3D海底地形図
- ・若狭湾海底地形図

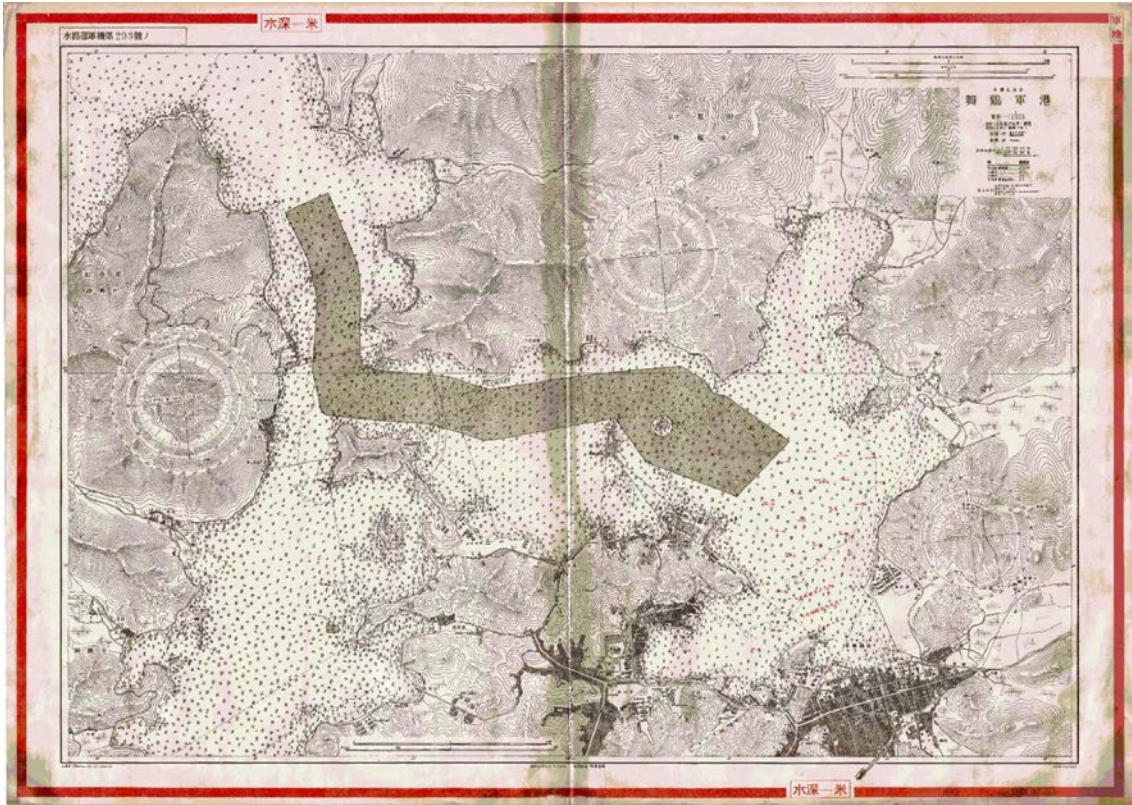
（3）調査機器

- ・サイドスキャンソナー
- ・超音波流速計（ワークホース）

（4）その他

- ・海図作製のための調査方法説明図
- ・伊能謄写図「近江若狭 越前加賀」

昭和18年刊行の舞鶴軍港



広島で展示された3D海底地形図



サイドスキャンソナー



超音波流速計

